

新体操指導者・ブルガリア交流コーディネーター募集！



村山市は、東京五輪のホストタウン（おもてなし交流国）をきっかけに世界トップのブルガリア新体操チームと交流を続けています。むらやま新体操教室は、市が立ち上げた新体操クラブチームで約60名の生徒が在籍し、全国トップを目指して日々練習を行っています。ブルガリア新体操チームや指導者との交流の中で世界レベルの新体操に触れながら、新体操をする子供たちに主体的に指導できる環境です。施策として子育て支援を推進しているため、新体操のスキルを活用して保育施設での幼児教育や小学校での体育補助も行え、幅広い活躍が見込めます。

1. 活動内容

<1年目>

- ・むらやま新体操教室で約50人の生徒（1クラス約10名でクラス分け）に新体操指導を行います。
- ・幼児教育や小学体育指導案を作成し市内保育施設や市内小学校に講座紹介を行います。
- ・ブルガリア新体操チームとの交流のサポートを行います。

<2年目>

- ・むらやま新体操教室でクラス担当を持って技術指導と演技作成を行います。
- ・保育施設、小学校で講座や授業を行います。
- ・ブルガリア新体操チームとの交流を主体的に運営します。

<3年目>

- ・むらやま新体操教室で主体的な指導と運営を行います。
- ・保育施設、小学校で講座や授業を行い、次年度以降のメニューの企画と営業を行います。
- ・ブルガリア新体操チームとの交流の運営と次年度以降の提案を行います。

<4年目以降（退任後）：どちらか1つを選択>

①むらやま新体操教室のコーチ就任

むらやま新体操教室のコーチとして正式に就任し生徒の月謝から報酬をもらいながら新体操指導やブルガリアとの交流企画を継続的に行います。

②企業に勤めながら趣味として新体操指導

スポーツジムやスポーツ用品店など興味のある分野の企業で働きながら、趣味としてむらやま新体操教室の指導に主体的にかかわります。

2. 勤務条件

身分 会計年度任用職員（市職員）

勤務時間 1週間当たり概ね35時間
（例：1日7時間勤務、週休2日など）

報酬（月額） 1年目 223,700円、2年目 225,600円、3年目 227,400円

賞与 年2.45か月分、共済保険など ※家賃補助を含め年収400万円相当

費用負担

[市が負担するもの]

- ・住居の家賃（月額50,000円まで） ※村山市での家賃5万円…3DK程度
住まいは民間アパートを担当職員がサポートしながら一緒に選べます
- ・業務で使用する車（リース車、ガソリン代）
- ・活動に要する消耗品費、研修費、旅費、車両の借上料など
（支出のためには、活動を行う前に市との協議が必要です。）

[自己負担となるもの]

- ・転居に要する費用、毎月の光熱水費 ・自家用車の購入、維持に係る費用など

3. 村山市での生活のイメージ

○1週間のスケジュール例

月	火	水	木	金	土	日
12:30~15:00 教室運営事務 (2.5h)	12:30~15:00 ブルガリアとの 交流計画(2.5 h)	12:30~17:00 ブルガリアとの 交流企画(4.5 h)	オフ 家でゴロゴロ お昼は村山名物 の板そば	9:00~11:30 保育施設でのあ らだ遊び講座 (2.5h)	9:00~17:00 (12:00~13: 00休憩) 新体操指導(7 h)	オフ さくらんぼ、す いか、もも、ぶ どうなど山形の フルーツを堪能
16:00~20:30 新体操指導 (4.5h)	16:00~20:30 新体操指導 (4.5h)	18:00~20:30 新体操指導 (2.5h)		16:00~20:30 新体操指導(4.5 h)		

4. その他

むらやま新体操教室では、日本女子体育大学から中学体育教諭を経て現在生徒指導を行っているクラブ代表1名、地域おこし協力隊OGで主任コーチを行っている方1名、アシスタントコーチ数名で運営しており、主任コーチとクラス分けをしながら主体的にレッスン指導を行うことが可能です。

ブルガリア新体操チームとのコネクションを含めた友好交流は、村山市でしかできない貴重な経験をすることができます。大会企画や講習会の企画など新体操や子育て支援に関わる多種多様なイベントを市職員や教室スタッフと一緒に実施することが可能です。

5. 募集内容

職名 村山市地域おこし協力隊員
募集人数 1名
任用日 令和9年4月1日（応相談）
任用期間 任用日から最長で3年間
応募資格

<必須要件>

- ①三大都市圏をはじめとする都市地域等（東京都、宮城県仙台市など）に在住の方
- ②任用後に村山市に住民票を異動させることができる方
- ③新体操経験者で大学の新体操部（サークルを除く）に所属していた者（現役を含む）
- ④自動車運転免許を取得している方（または取得見込みの方）
- ⑤Word、Excel、PowerPoint、メール等の一般的な操作ができる方
- ⑥地方公務員法第16条の欠格要件（禁固刑以上受刑中又は執行猶予期間中など）に該当しない方

<歓迎スキル・要件（なくてもOK）>

- ①子供が好きな方
- ②ブルガリア新体操チームとの交流に興味がある方

6. 応募方法

提出書類 ①履歴書 1通（顔写真付きの一般的な様式のもの）
②住民票抄本 1通
現住所と生年月日が記載された提出日から1ヶ月以内のもの
③志望理由書 1通（A4横書き1枚程度、図表等も使用可）
志望理由書は、志望動機のほか、ご自身の経験やスキル、地域おこし業務として取り組みたいこと、任期終了後の展望などについてまとめてください。（手書き、PC作成など自由）

受付期間 令和8年3月2日（月）～令和8年6月30日（火） 必着
メール提出：カラーデータをメール
郵送提出：資料一式を郵送（※郵送の場合、提出書類は返却いたしません）

書類提出先 〒995-8666 山形県村山市中央一丁目3番6号
村山市 政策推進課 地方創生係 あて
メール：seisaku@city.murayama.lg.jp

7. 選考

選考は以下のとおり実施します。

第1次選考	書類選考を行います。
第2次選考	第1次選考合格者を対象に、面接選考を行います。 日時等は、第1次選考の結果とともにお知らせします。 面接場所：村山市役所
最終結果の報告	面接後にその場で口頭により合否の判定を通知します 面接日の1週間後を目安に合格者に文書通知をいたします (郵送)

※選考経過、結果等に関するお問い合わせにはお答え出来ません。

8. お問い合わせ先

ご不明な点などについては、下記までお問い合わせください。

村山市 政策推進課 地方創生係 (担当：富樫)

メール seisaku@city.murayama.lg.jp

電話 0237-55-2111 (内線272)

山形県村山市の概要

「次の世代に引き継ぎ・受け継がれる魅力あるまち」にするために、各分野で経験やスキルを活かし、意欲的に活動できる地域おこし協力隊を募集します。

村山市の概要

村山市は、山形県の中心部に位置する人口約21,000人のまちです。中央に最上川が流れ、東西には山があり、美しい自然が身近にある土地です。夏は暑く、冬には雪が降りますが、その分、四季がはっきりと感じられます。郊外には田園風景が広がり、米、スイカ、さくらんぼ、りんご、もも、トマト、そばなどの栽培が盛んで、豊かな食の恵みにあふれています。

市内には居合道の始祖「林崎甚助重信公」を祀る全国一社 林崎居合神社があり、いわば居合道の「聖地」とも言うべき場所となっています。そのほかにも、多数の手打ちそば店があること、東日本最大級の東沢バラ公園があること、果物や野菜などの収穫体験ができる農園が多いことなども地域資源と言えます。

また、東京オリンピック・パラリンピック2020において、ブルガリア共和国新体操チームのホストタウンとして金メダル獲得をサポートし、このつながりを生かして、現在ではブルガリアとの継続した交流、スポーツ合宿の誘致、新体操教室の運営、幼児教育や学校教育における子育て支援など幅広く事業を展開しております。

村山市の課題（共通）

過疎化や高齢化により産業活動・地域活動ともに担い手の確保に課題があります。上記の地域資源を活かしていくことなどを通じて、関係人口や交流人口、さらには移住者（U I J ターン）を増やして地域の担い手を積極的に確保し、まちのにぎわいを取り戻していくことが必要です。

村山市の地域おこし協力隊

本市が地域おこし協力隊を受け入れたのは平成 21 年 8 月で、東北地方初の試みでした。これまでに受け入れた隊員は 35 名で、隊員それぞれが自分の経験やスキル・特技を活かし、多様な分野で活躍してきました。市の特産品である米やスイカの生産をはじめ、各種イベントの企画・運営、地域資源の情報発信、新規就農・農地承継、居合道振興など、村山市に新しい「風」を巻き起こしています。

各分野で、自らの経験やスキルにもとづいた地域おこし活動の企画・運営に取組み、地域の人々と力を合せて意欲的に活動していただける方を募集します。